

平成 29 年 10 月 11 日  
財 務 局

## 平成 29 年度東京グリーンボンドに係る充当予定事業の決定について

平成 29 年度に発行する「東京グリーンボンド」（総額 200 億円程度）について、資金使途の対象となる予定の事業（以下「充当予定事業」という。）が決まりましたのでお知らせします。

### 記

#### 1 事業の選定について

平成 28 年度にトライアルとして発行した東京環境サポーター債で選択した事業に加え、公営企業の事業にもその範囲を拡大するとともに、都の環境施策を先進的・加速的に推進していく事業などを新規に選定しました。

#### 2 充当予定事業について

平成 29 年度に発行する東京グリーンボンドについては、別紙の事業に充当する予定です。

なお、別紙における「環境事業区分」とは、東京都環境基本計画などに基づき設定した東京グリーンボンドにおける事業区分のことです。また、「想定される環境効果」とは、各事業の実施により得られる環境への好影響のことです。

【問い合わせ先】  
財務局主計部公債課  
直通 03-5388-2682

No	事業名	環境事業区分	想定される環境効果	充当予定額 (百万円)
1	競技施設の環境対策	1.スマートエネルギー都市づくり	✓ 再生可能エネルギー使用量 (年計) 229,200kWh ※ その他に、以下を導入 地中熱利用システム (550kW、 600kW)、太陽熱利用システム (100kW×2)、コージェネレーショ ンシステム電力 (210kW、 350kW)・排熱 (310kw、500kW)、 LED 照明 (600kW、500kW)	1,000
		2.持続可能な資源利用・廃棄物管理	✓ 環境資源利用量 (木材) 780 m <sup>3</sup> 以上	
		3.自然環境の保全	✓ 緑化面積 5,000 m <sup>2</sup> 以上	
		4.生活環境の向上	✓ 遮熱性舗装の整備面積 30,000 m <sup>2</sup> 以上	
2	ヒートアイランド現象に伴う暑熱対応 (遮熱性・保水性の向上)	4.生活環境の向上	✓ 遮熱性・保水性舗装の整備延長 16.27km	1,000
3	都有施設の改築・改修	1.スマートエネルギー都市づくり	✓ 再生可能エネルギー使用量 (年計) 193,853kWh	3,600
		3.自然環境の保全	✓ 緑化面積の拡大 1,153 m <sup>2</sup>	
4	都有施設・道路の照明のLED化	1.スマートエネルギー都市づくり	✓ エネルギー削減量 (年計) 6,206,063kWh	1,900

No	事業名	環境事業区分	想定される環境効果	充当予定額 (百万円)
5	都府施設のZEB化推進	1.スマートエネルギー都市づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ エネルギー削減量 (年計) 718,000kWh (このうち再生可能エネルギー使用量は 283,000kWh)</li> </ul>	800
6	上下水道施設の省エネ化	1.スマートエネルギー都市づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 発電量(売電含む) (年計) 217,000kWh</li> <li>✓ エネルギー削減量 (年計) 10,550,000kWh</li> <li>✓ 温室効果ガス削減量(能力値) 1.9万 t-CO<sub>2</sub>/年(H32年度末まで)</li> </ul>	2,100
7	環境にやさしい都営バスの導入	4.生活環境の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 排出ガス規制物質削減率 NO<sub>x</sub>(窒素酸化物) 91%、PM(粒子状物質) 96%</li> </ul>	1,400
8	公園の整備	3.自然環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 整備面積 40,000 m<sup>2</sup></li> </ul>	500
9	合流式下水道の改善	4.生活環境の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 貯留施設等の貯留量 150万 m<sup>3</sup>(H32年度末まで)</li> </ul>	900
10	水再生センターでの高度処理	4.生活環境の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 施設能力 315万 m<sup>3</sup>/日(H32年度末まで)</li> </ul>	100
11	中小河川の整備	5.気候変動への適応	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 河川の整備率 67.2%</li> <li>✓ 調節池の貯留量 1,036,300 m<sup>3</sup>(H37年度末まで)</li> </ul>	2,900
12	高潮防御施設の整備	5.気候変動への適応	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 防潮堤 0.15 km</li> <li>✓ 護岸 0.06 km</li> </ul>	600

No	事業名	環境事業区分	想定される環境効果	充当予定額 (百万円)
13	東京港・島しょ海岸保全施設整備 事業	5.気候変動への適応	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 東京港の防潮堤 59.2 km</li> <li>✓ 東京港の水門 19 施設 (いずれも H31 年度末まで)</li> <li>✓ 東京港の内部護岸 45.8 km</li> <li>✓ 東京港の排水機場 4 施設 (いずれも H33 年度末まで)</li> <li>✓ 神津島港海岸の離岸堤 (潜堤) 0.3 km (H31 年度末まで)</li> <li>✓ 大久保港海岸の消波堤 0.5 km</li> </ul>	3,200
合 計				20,000

以上